



プレスリリース

2021年1月19日
フィリップ モリス ジャパン

2021年1月25日(月)より、 IQOS(アイコス) 3 DUO 等、IQOS キット各種のメーカー希望小売価格を改定

フィリップ モリス ジャパン合同会社(本社:東京都千代田区、社長:シェリー・ゴー、以下「PMJ」又は「当社」)は、2021年1月25日(月)より、加熱式たばこ「IQOS キット」各種のメーカー希望小売価格を、以下のように改定いたします。

メーカー希望小売価格 一覧

製品	旧メーカー希望小売価格(税込)	新メーカー希望小売価格(税込)
IQOS 3 DUO キット	9,980 円	6,980 円
IQOS 3 DUO ホルダー	4,480 円	2,980 円
IQOS 3 MULTI キット	6,980 円	4,980 円
IQOS 3 キット	8,980 円	5,980 円
IQOS 3 ホルダー	2,980 円	1,980 円
IQOS 2.4PLUS キット	4,980 円	2,990 円
IQOS 2.4PLUS ホルダー	1,980 円	1,980 円 (旧メーカー希望小売価格を据え置き)

PMJの企業ビジョン「煙のない社会」の実現に向けて

フィリップ モリス インターナショナル(以下、PMI)は、「煙のない社会」の実現を目指し、今後もたばこ製品を使い続ける成人喫煙者にとって、公衆衛生の観点から社会全般と様々なステークホルダーにとって意義があり、科学的に実証されたより良い代替製品を提供すべく、紙巻たばこ全てを「煙の出ない製品」で置換えることを目指し、たばこ業界において「変革」を推進しています。PMIは、米国以外の地域において、紙巻たばこ、煙の出ない製品と関連する電子機器・アクセサリ類またその他のニコチンを含む製品の製造と販売を行う国際的なたばこ会社大手です。PMIは、FDA(米国食品医薬品局)が「曝露低減たばこ製品」として米国内での販売を許可した IQOS(プラットフォーム 1)のデバイスとたばこスティックに関してライセンス契約を締結しているアルトリア・グループに出荷しています。FDAは、同製品について「曝露低減」のコミュニケーションを付して販売することは、公衆衛生を促進するために妥当であると判断しました。

2020年9月30日時点で、PMIの加熱式たばこ製品は、IQOSブランドのもと、世界で61の市場における主要都市ないし全国規模で展開しており、全世界で約1,170万人の成人喫煙者が紙巻たばこの喫煙をやめ、PMIの煙の出ない製品へ切替えたと推定されています。詳細は、PMIのウェブサイト(www.pmi.com)およびPMIサイエンス(www.pmiscience.com)をご覧ください。

PMJは、PMIの日本における子会社です。日本で販売されるPMI製品のマーケティング・販売促進活動を行っています。PMJは1985年に日本で営業を開始して以来、着実に成長を遂げ、全国に約1,900人の従業員を擁し、日本のたばこ市場で約34.5%のシェアを有する、加熱式たばこ市場を牽引する日本第2位のたばこ会社です(2019年末時点)。

PMJは、日本において今後も「煙のない社会」の実現を目指して参ります。